



### News : 10月9日(金)日本グラウンドワーク協会20周年記念フォーラムが開催されました

「日本グラウンドワーク協会設立20周年記念セミナー」が10月9日、多目的機能支払交付金関係団体と合同で開催され、約260名の方にご来場いただきました。最後は日英の両理事長が協定書にサインを交わし、これからの両団体の良好な関係を確認し合いました。  
なお、7日はグラウンドワーク西鬼怒、8日は同笠間を訪問しました。

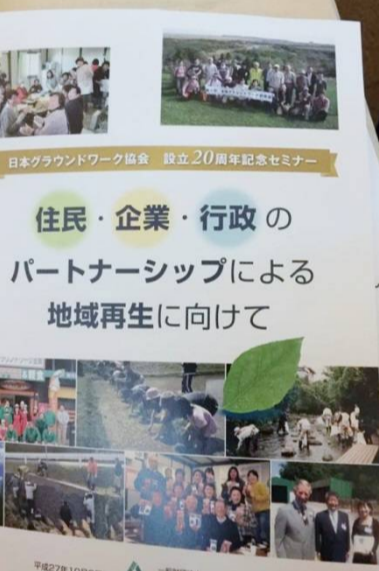
### 活動報告：日本グラウンドワーク協会設立20周年記念セミナー 報告



協会よりお招きをいただき、設立20周年記念セミナーに出席致しました。

「住民・企業・行政のパートナーシップによる地域再生に向けて」をテーマに、基調講演「イギリスグラウンドワークの挑戦」、「農業農村の多面的機能発揮に向けたグラウンドワークへの期待」から始まったセミナーは、当会会員の立梅用水の高橋事務局長による「かんがいと地域用水機能(多面的機能の発揮)」のほか、大学生サークル「のらボーイのらガール」と食農教育プロジェクトの協働事業を始められているグラウンドワーク笠間など、農林水産省が危惧するが人口減少や担い手の高齢化による集落機能の低下をどう補うのかについての糸口ともいえる事例紹介を交えた活発なパネルディスカッションへ続き、「産業としての農林水産業をもって地域再生を図ること」にむけて支払われる「多面的機能支払交付金」と、グラウンドワーク活動の接点に多くの気づきがありました。

私たちグラウンドワーク東海の身近な環境改善に取り組む地域団体、CSRに取り組む企業、その活動に賛同する行政機関に属する人々の力をつなげ、身近な環境保全とどまらず、食農教育など多面性をもって、行政任せにではなく主体性を持って関わる住民となることを促し、企業を巻きこんで経済活動にひろげてゆく役割が期待されるのでしょうか。



グラウンドワーク発祥地イギリスでは、すでに企業レベルの高品質のサービスを地方自治体に提供することを目指すとありました。グラウンドワーク東海の会員として、又一住民、一企業の立場として、何ができるのかを考える良いヒントをいただく機会となりました。

副理事長：山本千夏



### 活動計画：11月23日(月・祝)GW輪之内さんとおおぐれ川クリーン作戦との意見交換予定

グラウンドワーク東海では活動団体との意見交換の一環としてグラウンドワーク輪之内さんを訪問する計画を進めています。GW輪之内さんは「大樽川を美しくする町民参加大会」、「生き物環境講座」など地域の環境改善活動を行っています。

今回は11月23日の「大樽川を美しくする町民参加大会」に現地を訪問したいと思います。GW東海の皆様及び一般の方も参加いただける企画にしたいと思いますので参加予約は既に開始しました。申込は事務局までメールで。詳細なタイムスケジュール等は未定ですので決定次第、参加希望者にお知らせします。

※輪之内町の位置



### 活動計画：2月6日(土)次回グラウンドワークフォーラム

本年度第2回フォーラムを企画中です。  
来年2月6日(土)内山川及び多米小学校体育館にて内山川ホテルの里づくり活動に合わせて開催予定です。  
内山川ホテルの里づくりではコンクリート法面への溶岩パネル張付け体験もできます。フォーラムテーマは少子高齢化社会を迎えて、地域の環境改善活動の次世代にどうつなげていくかを中心に検討中です。  
夜の交流会は豊橋名物「おでんしゃ」(市内電車でオデンを食べながらお酒を飲む)に乗るのはどうかとか、フォーラムテーマに優先して検討中。

### 活動報告：9月19日(土)環境デーなごやに出展

名古屋栄エンゼル広場で出展しました。いまやGW-Tの恒例となった溶岩パネルの滝に加え、パネルテーマは生物多様性としました。子供向けには「チリモンをさがせ」コーナー。チリメンの中には正体不明の小さいモンスターがいっぱい。海の中の多様な生物を見てもらいました。  
当日は天気も良く、人出十分。私たちのブースのあるエンゼル広場はNPO、行政中心でしたが、隣の久屋広場は企業中心。企業の環境技術展示では新技術の開発に感心しました。

写真-1 ブースセッティング完了

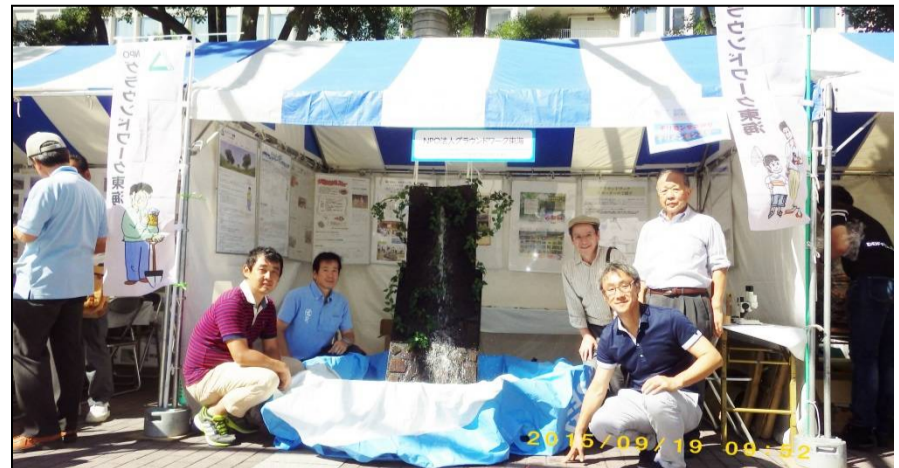




写真-2 チリモン観察



写真-3 開始早々のマイクパフォーマンス



**活動報告：11月14日(土)の大江川クリーン作戦を後援**

一宮市街地を流れる大江川クリーン作戦が今年も11月14日(土)に行われます。主催者の「グラウンドワーク一宮実行委員会」さんからグラウンドワーク東海に対して後援依頼がありましたので、後援します。

なお、10月25日(日)を中心に愛知県、岐阜県、三重県の河川・海岸において「川と海のクリーン大作戦」が行われます。詳細な実施個所は<http://www.cbr.mlit.go.jp/clean/gaiyo/h27/index.htm>に掲載されています。お近くの川や海岸のクリーン作戦に参加しましょう。

**事務局FAX故障のお知らせ**現在、事務局FAX故障中のため連絡は

全てメールでお願いします。

**活動団体報告：グラウンドワーク小牧さん**



**会費納入のお願い**

改めて平成27年度会費未納の方へ納入手続きをご案内いたします。口座番号などは以下のとおりです。請求書が必要な方は事務局へメール、FAXなどでお知らせください。すでに納入いただきました方は失礼をお許しください。

金融機関	口座番号	口座名義	会費
(振替用紙ご利用) 郵便局(ゆうちょ銀行)	00880-8-35758	NPO グラウンドワーク東海	個人正会員様 10,000円/年/口
郵便局(ゆうちょ銀行)	記号 12160 番号 45969591	特定非営利活動法人 グラウンドワーク東海	個人協力会員様 3,000円/年/口
三菱東京UFJ銀行 名古屋営業部	店番 150 普通 番号 5759603	特定非営利活動法人 グラウンドワーク東海	企業・活動団体様 事務局へメールでご確認ください

**小牧まつり協賛チャリティバザー(会員交流慈善活動)**

日時：10月17日(土)18日(日)天候：晴れ

場所：小牧市民会館広場

活動人員：延23名

活動内容：会員交流慈善活動

活動状況等：小牧祭りは最近にない2日続きの好天となり市民会館のお祭り広場も多数の人たちで大変賑わいました。お陰で有志の方々から頂いた商品も会員の元気なかけ声と共に好調な売り上げをすることが出来ました。年を重ねた売り子の会員たちも大変疲れたことと思いますが、お買い上げの皆さんには元気を頂い

て会場を盛り上げられたことに満足しています。最後になりましたが、商品を提供頂いた皆さんには心から感謝と御礼を申しあげると共に引き続きご支援頂きますようお願いして報告とします。

**大畔池のおおぐろいけお魚レスキュー**

市内のため池では、外国から入ってきた『ブルーギル』や『ブラックバス』などの外来魚が増えて、昔から住んでいた在来魚がどんどん消えつつあります。このため犬山市では、ため池の外来魚の駆除を住民の皆さんと一緒に進めています。今年は、「大畔池」の水を抜いて外来魚を駆除します。

と き：平成27年10月31日(土) ※小雨決行  
一般参加者は 9:30~12:00頃まで

集 合：大畔池一犬山市塔野地字大畔

対 象：どなたでも可(小学生以下は保護者同伴)

参加費：無料

服 装：汚れてもいい服装、泥の中で脱げない靴

持ち物：ゴム手袋または軍手、タモやバケツ、タオル、飲物(その他必要に応じて着替えや雨具、帽子)

申込締切：10月20日(火)

皆さんの参加をお待ちしています!

申込・問い合わせ先:  
犬山里山学研究所(TEL & FAX:0568-65-2300)  
犬山市大字塔野地字大畔364-2  
E-mail: satoyama-gaku@etude.ocn.ne.jp

主催：犬山市、NPO法人犬山里山学研究所

**大畔池(おおぐろいけ)の池干し(お魚レスキュー)について**

見学は自由ですが、池に入って参加したい方は胴長、長靴など準備願います。

池は犬山里山学研究所の近くです。

駐車も事前申込により研究所駐車場で受入可能です。

<http://groundwork.or.jp/activities/network/about>

**グラウンドワークサポーター、派遣依頼募集**

NewsLetter50号、51号(グラウンドワーク東海ホームページ掲載)のとおり活動団体に助言等を行うグラウンドワークサポーターを募集しています。

また、サポーター派遣依頼も受け付けていますので適時、事務局へメールでご連絡ください。